



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月30日

上場会社名 栄研化学株式会社

上場取引所 東

コード番号 4549 URL <https://www.eiken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 納富 継宣

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役経営管理統括部長 (氏名) 渡 一 TEL 03-5846-3379

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	33,860	6.4	6,999	5.4	7,107	5.4	5,361	6.5
2022年3月期第3四半期	31,831	11.5	6,643	20.1	6,740	19.2	5,036	17.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 5,325百万円(4.7%) 2022年3月期第3四半期 5,085百万円(16.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年3月期第3四半期	145.	04	143.	85
2022年3月期第3四半期	136.	29	135.	28

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
2023年3月期第3四半期	67,531		49,143		72.2	1,319.	61	
2022年3月期	62,512		45,803		72.8	1,230.	55	

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 48,778百万円 2022年3月期 45,486百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年3月期	—		20.00		31.00	51.00
2023年3月期	—		24.00		—	—
2023年3月期(予想)	—		—		24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	43,600	1.4	7,470	△10.9	7,530	△11.5	5,800	△6.7	156.	91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	43,541,438株	2022年3月期	43,541,438株
2023年3月期3Q	6,576,905株	2022年3月期	6,576,861株
2023年3月期3Q	36,964,574株	2022年3月期3Q	36,952,333株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の制限緩和が継続し、持ち直しの動きがみられましたが、新型コロナウイルス感染症第8波の到来や急激な円安の進行等により先行き不透明な状況が続いております。海外経済は、ロシアのウクライナ侵攻に端を発する資源価格上昇やインフレ抑制策の影響により、不安定な状況のまま推移しました。

臨床検査業界においては医療費抑制策とコロナ禍における資源、物流及び原材料調達などのコスト上昇により経営環境は一層厳しさを増し、各企業はさらにコスト競争力と積極的な海外展開を求められる状況となっております。

このような経営環境の下、当社グループは経営構想「EIKEN ROAD MAP 2030」に基づき策定された中期経営計画に沿って、「がんの予防・治療への貢献」、「感染症撲滅・感染制御への貢献」、「ヘルスケアに役立つ製品・サービスの提供」の3つの注力事業分野を中心に重点施策を展開し、グループ全体で持続的な成長と着実な収益性の向上に努めております。

また、世界の人々の健康を守る企業として「医療」の課題、そして「環境」・「社会」・「ガバナンス」の課題にも積極的に取り組み、社会課題の解決を通じて、さらなる企業価値の向上と持続可能な社会の実現を目指しております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、国内における新型コロナウイルス感染症の第8波による新規感染者数の高止まりが継続した影響により、LAMP法を用いた新型コロナウイルス遺伝子検査試薬の需要が継続し、33,860百万円（前年同期比6.4%増）となりました。

製品の種別別区分ごとの売上高では、微生物検査用試薬は、新型コロナウイルス感染症以外の検査の減少が継続し、3,045百万円（同1.0%減）となりました。尿検査用試薬は、尿試験紙の売上が伸長し、3,102百万円（同6.9%増）となりました。免疫血清検査用試薬は、国内で販売が増加したものの海外向け便潜血検査用試薬の売上が減少し、16,036百万円（同0.1%増）となりました。生化学検査用試薬は465百万円（同2.9%減）、器具・食品環境関連培地は1,646百万円（同2.0%減）となりました。その他（医療機器・遺伝子関連等）につきましては、新型コロナウイルス検出試薬の売上と第1四半期における一時的なLAMP法の特許料収入増によって、9,564百万円（同24.6%増）となりました。

海外向け売上高は、尿検査用試薬が増加した一方で、便潜血検査用試薬の売上はスクリーニングプログラム再開に備えた在庫増とその後の在庫調整により減少し、6,587百万円（同1.1%減）となりました。

利益面では、営業利益は6,999百万円（同5.4%増）、経常利益は7,107百万円（同5.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,361百万円（同6.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ総資産は5,019百万円増加、負債は1,679百万円増加、純資産は3,339百万円増加いたしました。

増減の主なものとして、資産の部では、現金及び預金が586百万円増加、受取手形、売掛金及び契約資産が1,392百万円増加しております。有価証券が投資有価証券からの振替により3,013百万円増加しております。新研究棟稼働に伴い有形固定資産が1,630百万円増加しております。また、長期預金が1,100百万円増加しております。

負債の部では、未払法人税等が486百万円減少、賞与引当金が397百万円減少しております。また、設備投資等により流動負債その他が2,018百万円増加しております。

純資産の部では、配当金の支払があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が3,328百万円増加いたしました。自己資本比率は前連結会計年度末の72.8%から72.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2022年9月20日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,121	16,708
受取手形、売掛金及び契約資産	11,956	13,349
有価証券	-	3,013
商品及び製品	4,673	4,646
仕掛品	1,736	1,764
原材料及び貯蔵品	1,821	1,858
その他	733	1,110
貸倒引当金	△4	△5
流動資産合計	37,039	42,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,090	25,222
減価償却累計額	△12,343	△12,893
建物及び構築物（純額）	7,747	12,328
機械装置及び運搬具	6,936	7,122
減価償却累計額	△5,434	△5,706
機械装置及び運搬具（純額）	1,501	1,416
工具、器具及び備品	4,562	4,788
減価償却累計額	△3,874	△3,957
工具、器具及び備品（純額）	688	830
土地	1,931	1,931
リース資産	299	347
減価償却累計額	△195	△156
リース資産（純額）	103	191
建設仮勘定	3,302	206
有形固定資産合計	15,275	16,905
無形固定資産	1,350	1,117
投資その他の資産		
長期預金	1,900	3,000
その他	6,961	4,097
貸倒引当金	△14	△34
投資その他の資産合計	8,847	7,063
固定資産合計	25,473	25,086
資産合計	62,512	67,531

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,495	4,699
電子記録債務	2,961	3,163
未払法人税等	1,305	818
賞与引当金	776	379
その他	2,994	5,013
流動負債合計	12,533	14,073
固定負債		
社債	3,000	3,000
資産除去債務	34	34
その他	1,141	1,280
固定負債合計	4,175	4,314
負債合計	16,708	18,388
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,897	6,897
資本剰余金	8,000	8,000
利益剰余金	33,162	36,490
自己株式	△3,126	△3,126
株主資本合計	44,934	48,263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33	25
為替換算調整勘定	258	244
退職給付に係る調整累計額	259	246
その他の包括利益累計額合計	551	515
新株予約権	316	364
純資産合計	45,803	49,143
負債純資産合計	62,512	67,531

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	31,831	33,860
売上原価	16,772	17,312
売上総利益	15,058	16,547
販売費及び一般管理費	8,415	9,548
営業利益	6,643	6,999
営業外収益		
受取利息	14	13
受取配当金	2	3
受取賃貸料	13	13
受取賠償金	-	38
受取補償金	11	6
業務受託料	31	9
補助金収入	17	10
その他	36	34
営業外収益合計	127	128
営業外費用		
支払利息	4	11
支払補償費	-	6
社債発行費	22	-
その他	2	2
営業外費用合計	29	20
経常利益	6,740	7,107
特別利益		
固定資産売却益	1	-
投資有価証券売却益	-	56
特別利益合計	1	56
特別損失		
固定資産除売却損	23	6
特別損失合計	23	6
税金等調整前四半期純利益	6,718	7,157
法人税等	1,682	1,795
四半期純利益	5,036	5,361
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,036	5,361

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	5,036	5,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△8
為替換算調整勘定	73	△14
退職給付に係る調整額	△28	△13
その他の包括利益合計	48	△36
四半期包括利益	5,085	5,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,085	5,325
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。